

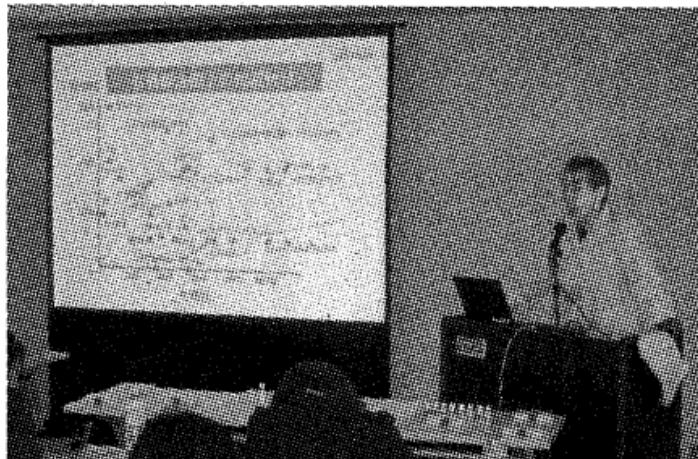
池田物産

テクニカルセッション開催

池田物産は、化粧品の開発者を対象に、「i k e d a テクニカルセッション」を17日、東京・日本橋で開催し、同社取り扱いのエステル類を使用した最新処方例など紹介した。化粧品原料の顧客企業から約50人参加した。

同テクニカルセッションは、化粧品メーカーの研究開発や商品開発に携わる技術者に対し、同社の技術担当者が取り扱い原料の物性にかんする最新の実験データに基づく知識をさらに深めてもら

エステル類の最新 処方例など紹介



うことがねらい。当団は、同社の商材であるエステル類「リポシア」（脂肪酸グリセリズ）、「ハス」、「ラローラエステル」（水添ホホバワックス）などの触感、乳化粒子の違いによる使用感の比較や、「フローラエステル」を用いた「ボタニカルボディバター」の処方例など紹介した。また擬似乳化剤「エマルフリー」を使用し、これらのエステル類による乳化調整の実験デモも行われた。